

## 2001年第10回日本臨床環境医学会理事会議事録

日 時：2001年6月29日(金) 12:00~12:45  
 場 所：旭川市大雪クリスタルホール 第2・3会議室  
 出席者：石川 哲、安孫子保、相澤好治、石川睦男、黒河輝久、瀬川昌也  
 眞野行生、柳沢幸雄、吉田晃敏、宮田幹夫  
 学 会 長：飯塚 一  
 オブザーバー：菅原功一(旭川市長)、小林 司(日本臨床環境医学会事務局)  
 辻 好美(次期日本臨床環境医学会事務局) (敬称略)

1. 石川 哲理事長挨拶。
2. 菅原功一旭川市長挨拶。
3. 相澤好治前会長挨拶。
4. 飯塚 一会長挨拶。
5. 眞野行生次期会長挨拶。

2002年7月5日(金)6日(土) 北海道大学学術交流会館で開催される事が報告された。

### 6. 報告事項

#### 事業報告

1) 2000年第9回日本臨床環境医学会総会の報告

2) 学会の会員状況の推移報告

1992年4月4日	70名	2000年5月20日	260名
1993年4月16日	115名	2001年6月13日	280名
1994年6月22日	172名	内訳	一般会員 197名
1995年5月30日	208名		名誉会員 2名
1996年6月10日	230名		役員 70名
1997年4月18日	243名		購読会員 3団体
1998年4月27日	246名		賛助会員 8団体
1999年4月28日	254名		

3) 旧役員の退会の報告

井形昭弘あいち健康の森健康科学総合センター長、岩下 宏国立療養所筑後病院長、奥野晃正旭川医科大学小児科学教授、長瀧重智国立国際医療センター部長、間野忠明先生の退会が報告された。

4) 2000年(平成12年)度会計、監査が報告され承認された。

5) 学会本部事務局移転紙上理事会報告

新事務局が下記のように変更された事が報告された。

AEHF (American Environmental Health Foundation) JAPAN

住 所 〒108-0072 東京都港区白金6-2-4 電話 (FAX) 03-5420-0329

旧事務局 (株)ヒューマンウェア代表挨拶

新事務局 AEHF JAPAN 代表挨拶

6) 編集報告

7. 審議事項

1) 次々期会長の推薦

次々期会長として土本寛二北里研究所病院長が推薦され承認された。

2) 顧問、新規理事、評議員の推薦と選出

顧問として田邊 等昭和大学医学部客員教授、上智大学・大学院非常勤講師、都立神経病院顧問、東京都立看護専門学校非常勤教授、名誉会員として黒河輝久北里研究所病院名誉院長、新規理事

として飯塚 一旭川医科大学皮膚科学教室教授、牧野 勲旭川医科大学内科学第二講座教授、高後 裕旭川医科大学内科学第三講座教授、新規評議員として香山不二雄自治医科大学保健科学科教授、木村 穰東海大学医学部分子生命科学系教授、猪子英俊東海大学医学部分子生命科学系教授、渡部一郎北海道大学医学部リハビリテーション医学講座助教授、市辺義章北里大学医学部眼科講師、岸 玲子北海道大学医学部公衆衛生学講座教授、北條祥子尚絅女学院短期大学人間関係科教授、石竹達也久留米大学医学部環境衛生学助教授、山内 博聖マリアンナ医科大学予防医学教室助教授が推薦され承認された。

3) 会則の変更

第1章第2条の(株)ヒューマンウェアを AEHF JAPAN に、第IV章第6条の、顧問は理事が推薦で行い、理事会で審議し、評議員会、総会で承認する。を顧問は理事が推薦で行い、理事会で審議し、評議員会、総会で承認する。顧問は理事会に出席することが出来る。に変更することが承認された。

4) 会費値上げの提案

平成14年度より、理事の会費は10,000円を12,000円に、評議員は8,000円を10,000円に、一般会員は6,000円を8,000円に値上げすることが提案され承認された。

5) 会費の自動振り込みの提案

会費納入を自動振り込みにすることが提案され承認された。

詳細は後日連絡することが決まった。

6) 2001年(平成13年)度予算

OA機器を含めた予算(案)が承認された。

8. その他

1) 本学会と学会事務局設置企業間の契約書について

本学会と学会事務局設置企業(AEHF JAPAN)との間に、学会事務業務委託契約書を正式に取り交わす必要があるとの意見が出され、契約書を本学会と AEHF JAPAN との間で取り交わすこととした。

以 上